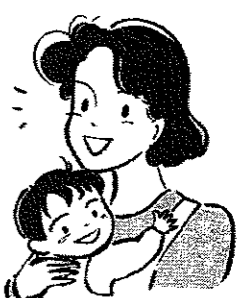


【阿武山原子炉設置反対茨木市民運動五十五周年記念】

原発を考える市民のつどい



◎日時 10月26日(金) 午後6時開場 6時30分開演

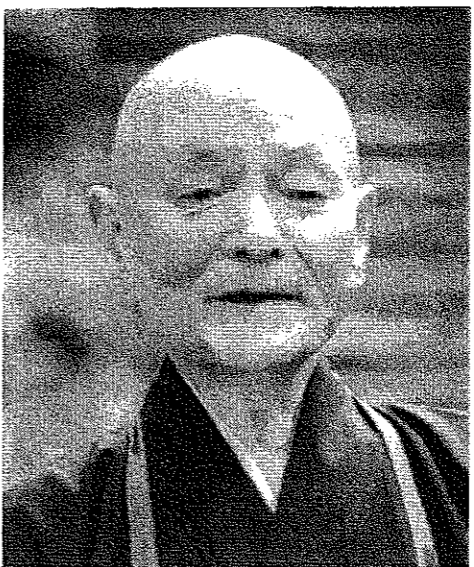
◎場所 茨木市民会館大ホール

◎内容
▼オープニング
大阪北部センター合唱団

▼明通寺住職 中島哲演さんのお話

▼阿武山原子炉設置反対
茨木市民運動の歴史など資料展示

◎入場無料 当日会場にて資料代200円をお願いします



【阿武山原子炉設置反対茨木市民運動五十五周年記念】

若狭・小浜の明通寺住職中島哲演さんを招く 「原発を考える市民のつどい」開催の呼びかけ

福島 of 深刻な原発事故以来、多くの国民はこ
のまま原発を動かしていいものかと大きな
不安をいただいています。

茨木市では、五十年前、阿武山に原子炉が
設置される計画が発表された時、市長を先頭に、
市議会、各町内会、各種市民団体があげて、反
対運動をくりひろげ、撤回させた歴史をもつて
います。

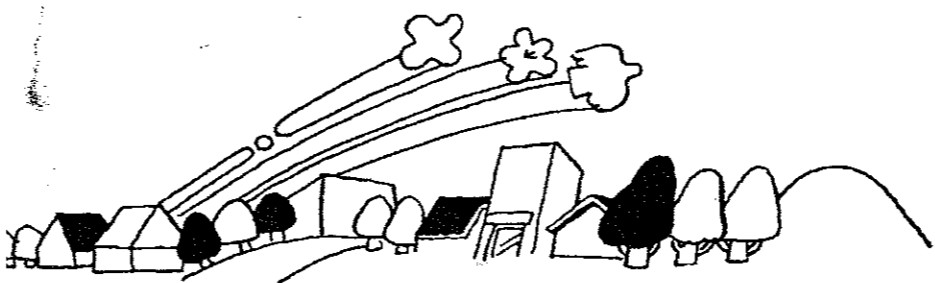
その時、茨木市民は「原子炉は本質的に危険
なものである」、「これを本格的に日本に導入
されたとき、安全安全と云いながら乱暴に扱わ
れた時、その被害はおそろべきものに達する」
と警告を發していました。

今、茨木をふくめて私たち関西の人間が使う

電気を起こすのに福井県若狭地方に原発を林立
させています。若狭の原発は大丈夫といえるの
でしょうか。

私たちは、阿武山原子炉設置反対茨木市民運
動五十五周年にあたって、若狭・小浜市で40年
にわたって原発問題に取り組んでこられた明通
寺住職中島哲演さんを茨木にお招きし、お話を
うかがい、市民があいつどいあって、原発につ
いて学び、考え、市民として世間に発信して行
こうと提案することとしました。

市民の皆さん、近隣自治体の市民の皆さんに、
この「つどい」にぜひご賛同いただき、ご参加
していただくように、心から呼びかけます。



呼びかけ人 (アイウエオ順)

- 井関和彦 (弁護士、西中条町)
- 井原邦夫 (ジャーナリスト、大池1)
- 岩本賢三 (茨木原爆被害者の会会長、庄1)
- 上村喜久 (鮎川二丁目シルバークラブ会長)
- 宇津木秀甫 (地域史研究者、高槻市)
- 太田高顕 (真宗大谷派光善寺住職、島2)
- 河上京子 (洋食屋ルミエール店主、大手町)
- 清原浩斗 (大阪府合唱連盟理事長、吹田市)

- 栗谷玲子 (元茨木養護学校校長、天王2)
- 笑福亭學光 (落語家 宿久庄)
- 當麻秀園 (真宗大谷派・茨木別院輪番)
- 田川邦夫 (大阪大学名誉教授、南春日丘5)
- 永田 篤 (府歯科保険医協会三島地区長、永代町)
- 日野範之 (真宗大谷派僧侶・作家、摂津市)
- 平田倬大 (ダンスインストラクター、駅前3)
- 峯松洋三 (大吉・お好み焼、別院町)
- 矢木正吾 (鍼灸院所長、沢良宜浜2)

原発を考える市民のつどい実行委員会



事務所 〒五六七〇〇三四 茨木市中穂積二丁目4番31号 TEL 〇七二一六三三三三三
e-mail kamkamp9@able.ocn.ne.jp (神山) sakura_a113@yahoo.co.jp (矢頭)
携帯電話 〇九〇一六七八一九二六三 (矢頭)